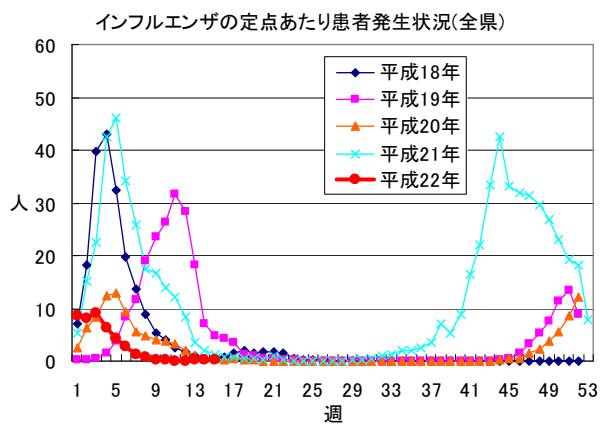


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

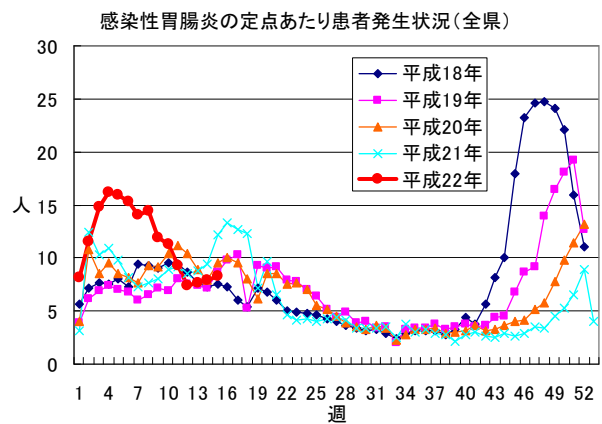
#### インフルエンザ(新型インフルエンザ)

インフルエンザの定点あたり患者数は **0.13 人**(先週 0.14 人)とわずかに減少しました。流行は現在沈静化していますが、しばらくは注意が必要です。



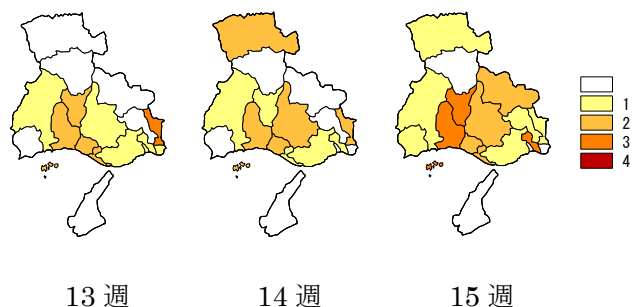
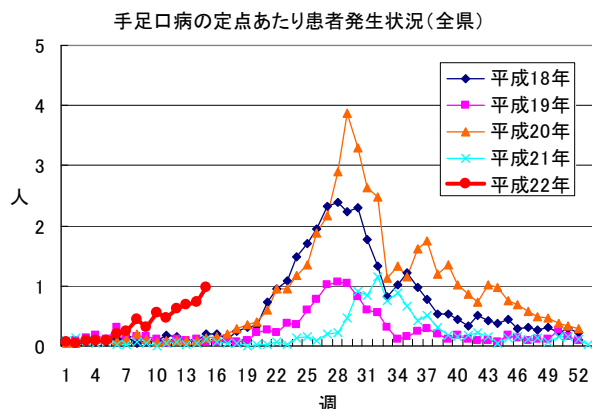
#### 感染性胃腸炎

患者数が例年の同時期と同程度まで減少しましたが、定点あたり患者数は **8.24 人**と他の疾病と比べて多くなっています。



#### 手足口病

代表的な夏型感染症である手足口病の患者数が早くも増加を始めています。全国的にも同様の傾向が見られますが、鹿児島県、大分県、広島県、鳥取県、愛媛県、和歌山県、三重県及び福井県の8県に警報レベル(警報の開始基準は定点あたり患者数5人)の保健所があります。病因ウイルスはコクサッキーA16型やエンテロウイルス71型など複数あり、2~3年の周期で流行する傾向がみられます。今後の動向に注意が必要です。



### 定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	8.24	7.89	+0.35	6位	突発性発しん	0.47	0.56	-0.09
2位	水痘	1.65	1.67	-0.02	7位	無菌性髄膜炎	0.38	0.00	+0.38
3位	手足口病	0.98	0.74	+0.24	8位	流行性角結膜炎	0.29	0.37	-0.08
4位	流行性耳下腺炎	0.92	0.73	+0.19	9位	咽頭結膜熱	0.17	0.07	+0.10
5位	A群溶血性球菌咽頭炎	0.73	0.70	+0.03	10位	インフルエンザ	0.13	0.14	-0.01

### 全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

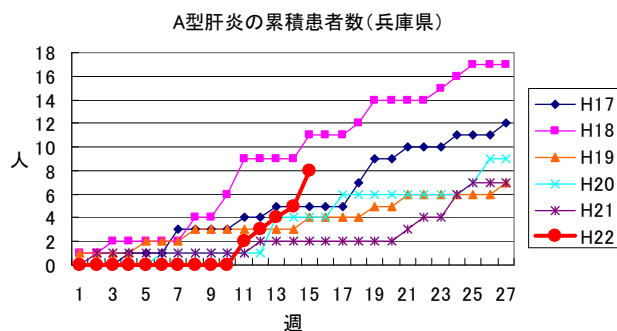
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	<b>結核 27名</b> （神戸市 10名、尼崎市 7名、姫路市 2名、西宮市 4名、伊丹保健所管内 1名、龍野保健所管内 1名、赤穂保健所管内 2名）
3類感染症	<b>腸管出血性大腸菌 1名</b> （神戸市；O157 VT2+）、 <b>腸チフス 1名</b> （神戸市；海外渡航者）
4類感染症	<b>A型肝炎 1名</b> （神戸市）
5類感染症	<b>ジアルジア症 1名</b> （神戸市）、 <b>梅毒 1名</b> （西宮市）、 <b>麻しん 1名</b> （西宮市；修飾麻しん 40歳代）
追加報告	<b>結核 6名</b> （尼崎市 1名、伊丹保健所管内 3名、朝来保健所管内 1名、洲本保健所管内 1名）、 <b>アメーバ赤痢 1名</b> （西宮市）

#### A型肝炎

全国的にA型肝炎の報告が増加しています。全国の年間報告数は近年150例前後であるのに対し、今年は第10週以降報告数が急増し、第13週までに既に91例が報告されていることから、国立感染症情報センターでは第13週の週報（IDWR）に「注目すべき感染症」としてA型肝炎を取り上げ注意を喚起しています。

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/index.html>

兵庫県では、平成16年以降年間6~21例報告されていますが、今年は第15週までに6例が報告されています。



### 目で見る動向（県内）

